

様式集編

第 24 章 様式集

様式集目次

第1章 「総則」 関連

第 1 号	メーター移動届	200
第 55 号	指定給水装置工事事業者研修受講申請書(裏面有り)	258
第 56 号	指定給水装置工事事業者研修(欠席)不参加理由書	260

第2章 「指定」 関連

第 2 号	指定給水装置工事事業者指定申請書(裏面有り)	201
第 3 号	機械器具調書	203
第 4 号	誓約書	204
第 5 号	給水装置工事事業者指定事項変更届出書	205
第 6 号	指定給水装置工事事業者廃止・休止・再開届出書	206
第 7 号	給水装置工事主任技術者選任・解任届出書	207
第 59 号	給水装置工事事業者証再交付申請書	263
第 75 号	指定給水装置工事事業者指定更新時確認書	280

第3章 「申請」 関連

第 8 号	給水装置工事申込書	208
第 9 号	分岐および土地(家屋)使用に関する利害関係同意書	209
第 10 号	給水装置工事申込者変更届	210
第 11 号	給水装置(施設)工事申込取消届	211
第 12 号	給水装置(施設)工事設計変更申込書	212
第 13 号	給水装置(施設)工事施工者変更届	213
第 14 号	給水装置工事主任技術者変更届	214
第 26 号	簡易水道・井戸水施設調査表	226
第 54 号	給排水工事情報カード	257
第 60 号	水道メーター取付および使用開始届	264
第 62 号	材料基準適合確認書	266
第 68 号	還付用口座名義記入用紙	273
第 69 号	(下第7条)公共下水道使用届	274
第 70 号	(下第7条)排水設備使用(休止・廃止・再開・変更)届	275
第 71 号	(下第7条)公共下水道一時使用等届	276
第 72 号	(下第8条)公共下水道使用者異動届	277
第 73 号	(下第11条)使用水変更届	278

第4章 「工事台帳・管路情報画面の閲覧・交付」 関連

第 17 号	給水装置・排水設備工事台帳閲覧・複写交付申請書	217
第 18 号	委任状	218
第 74 号	上下水道管路情報複写図交付申請書	279

第6章 「工事用一栓の申請」 関連

第 15 号	給水装置一栓工事申込書	215
第 16 号	一栓工事報告書	216

第10章 「給水装置」 関連

第 27 号	誓約書（メーター口径変更用）	227
第 28 号	私設メーター設置条件承諾書	228
第 30 号	子メーター寄附申込書	230
第 61 号	誓約書（メーター設置位置）	265

第13章 「施工」 関連

第 31 号	せん孔技能者認定申込書	231
第 32 号	探知依頼書	232
第 58 号	断水のお知らせ	262

第16章 「工事検査」 関連

第 19 号	給水装置工事（現地・書類）検査申込書	219
第 20 号	給水装置工事一部検査申込書	220
第 21 号	給水装置（施設）工事再検査申込書	221
第 22 号	給水装置工事の竣工予定日延期届出書	222
第 23 号	代理人選定届	223
第 24 号	給水装置（施設）所有者変更届	224
第 25 号	給水装置工事社内検査報告書	225
第 53 号	給水装置工事検査完了通知交付申請書	256

第18章 「3～5直結式給水技術基準」 関連

第 33 号	直結式給水事前協議申請書	233
第 34 号	直結式給水事前協議回答書	234
第 35 号	直結式給水事前協議回答書（困難）	235
第 36 号	誓約書（新設用）	236
第 37 号	直結式給水事前調査依頼書	237
第 38 号	直結式給水事前調査結果（裏面有り）	238

第19章 「直結増圧式給水技術基準」 関連

第 29 号	誓約書（既設用）受水槽切り替え用	229
第 39 号	直結増圧式給水事前協議申請書	240
第 40 号	直結増圧式給水事前協議回答書	241
第 41 号	直結増圧式給水事前協議回答書（困難）	242
第 42 号	直結増圧装置設置条件承諾書（裏面有り）	243
第 43 号	管理人等選任（変更）届	245
第 44 号	直結増圧式給水事前調査依頼書	246
第 45 号	直結増圧式給水事前調査結果（裏面有り）	247
第 76 号	受水槽式給水施設調査表	283

第20章 「受水槽」 関連

第 46 号	貯水槽式給水設備の設置届	249
第 47 号	貯水槽式給水設備の変更届	250
第 48 号	貯水槽式給水設備の廃止届	251

第21章 「開発行為に伴う給水施設」 関連

第 49 号	給水施設設置申請書	252
第 50 号	給水施設完成届	253
第 51 号	寄附申込書	254
第 52 号	土地使用同意書	255

第22章 「特定施設水道連結型スプリンクラー設備」 関連

第 57 号	特定施設水道連結型スプリンクラー設備設置条件承諾書	261
--------	---------------------------	-----

第23章 「老朽給水解消工事に伴う融資あっせん制度」 関連

第 63 号	老朽給水管解消工事融資あっせん申請書(裏面有り)	267
第 64 号	老朽給水管解消工事資金借入申込書	269
第 65 号	念書(支払委任特約書)	270
第 66 号	契約締結報告書	271
第 67 号	老朽給水管解消工事に係る融資あっせん取りやめ届	272

メーター移動届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

指定工事業者 名 称

代 表 者

電話番号

下記のとおりメーターが移動となりましたので報告します。

住 所	秋田市		電話番号		—	—
氏 名		お客様番号				
メーター口径	mm	メーター番号				
メーター位置						
位置図 S=1/2000 						
		給排水課長	参 事	係 長	係	

※ 旧メーターと新メーターの位置が明確にわかる平面図(A3)を添付すること(要:オフセット)

指定給水装置工事事業者指定申請書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

年 月 日

申請者 氏名又は名称
住所 〒
フリガナ
代表者氏名
電話番号

水道法第 16 条の 2 第 1 項の規定による指定給水装置工事事業者の指定を受けた
いので、同法第 25 条の 2 第 1 項の規定に基づき次のとおり申請します。

役員（業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者）の氏名	
フリガナ 氏名	フリガナ 氏名
事業の範囲	秋田市
機械器具の名称、性能及び数量	別表のとおり

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。
①法人の場合、役員の氏名のみを記入すること（役職名は不要）。なお、個人の場合、記入不要。
②個人の場合、「給水装置工事」と記入すること。
③法人の場合、定款、登記簿謄本に記載されている「管工事」又は「水道施設工事」等と記入すること。

(裏面)

当該給水区域で給水装置工事の 事業を行う事業所の名称	
上 記 事 業 所 の 所 在 地	
上記事業所で選任されることとなる 給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者免状の交付番号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

※ 免状の交付番号が確認できるものを添付すること。

※ 誤字・押印の間違い、それに伴う訂正印等なるべくないように注意すること。

機 械 器 具 調 書

年 月 日 現在				
種 別	名 称	型 式、性 能	数 量	備 考

(注) 種別の欄には「管の切断用の機械器具」、「管の加工用の機械器具」、「接合用の機械器具」、「水圧テストポンプ」の別を記入すること。

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

誓 約 書

指 定 給 水 装 置 工 事 事 業 者 申 請 者 お よ び そ の 役 員 は 、 水 道
法 第 2 5 条 の 3 第 1 項 第 3 号 イ か ら へ ま で の い ず れ に も 該
当 し な い 者 で あ る こ と を 誓 約 し ま す 。

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

申請者

氏名又は名称

住 所

代表者氏名

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

給水装置工事事業者指定事項変更届出書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

年 月 日

届出者 業者コード
 指定工事業者
 代 表 者
 電 話 番 号

水道法第25条の7の規定に基づき、次のとおり変更の届出をします。

フリガナ 氏名又は名称			
住 所			
フリガナ 代表者の氏名			
変更に係る事項	変 更 前	変 更 後	変 更 年 月 日

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

指定給水装置工事事業者

 廃止
 休止
 再開

届出書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

年 月 日

届出者 業者コード
 指定工事業者
 代 表 者
 電 話 番 号

水道法第 25 条の 7 の規定に基づき、給水装置工事の事業の

 廃止
 休止
 再開

 を届出します。

フ リ ガ ナ 氏名又は名称	
住 所	
フ リ ガ ナ 代表者の氏名	
(廃止・休止・再開) の 年 月 日	
(廃止・休止・再開) の 理 由	

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とすること。

給水装置工事主任技術者選任・解任届出書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

年 月 日

届出者 業者コード
指定工事業者
代 表 者
電 話 番 号

水道法第25条の4の規定に基づき、次のとおり給水装置工事主任技術者の
選 任
解 任
を届出します。

給水区域で給水装置工事の事業を行う 事 業 所 の 名 称		
上記事業所で選任・解任する 給水装置工事主任技術者の氏名	給水装置工事主任技術者 免 状 の 交 付 番 号	選任・解任の 年 月 日

(備考) この用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

給 水 装 置 工 事 申 込 書

					1:秋田 5:河辺 7:雄和										
伺	課 長	参 事	係 長	係	伺	課 長	参 事	係 長	係 (検)						
審査					竣工										
(宛先) 秋田市上下水道事業管理者 秋田市水道事業給水条例 (以下「条例」という。) 第7条の規定により、給水装置工事の承認を受けたいので申込みます。これに伴う加入金(手数料)については、条例第33条の2および第34条の規定を契約の内容とすることに合意します。また、下記の者へ給水装置工事に関する一切を委任します。なお、利害関係人等から異議の申出があっても、全て申込者の責任で解決します。 申込者 (委任者) 住 所 フリガナ氏 名 電話 - -					受 付 年 月 日		令和 年 月 日								
					受 付 番 号		2	0	2						
					工 事 場 所		秋田市								
							番		号						
					方書										
					住 所 コー ド										
					工 事 業 者 コー ド						業 種 コー ド				
					工 事 種 別		1:新 設 2:改 造 3:水洗化 4:臨 時 5:撤 去 6:取出し 7:その他()								
					給 水 方 式		0:建物なし 1:1.2直 2:3直 3:4直 4:5直 5:受水槽式 6:併用式() 7:増圧式								
					建 物 規 模		階 (給水階 階) 世帯								
メー ター		mm 個		mm 個		mm 個									
主 任 技 術 者							No.								
道 路 区 分		1:国道 2:県道 3:市道 4:私道 5:その他()													
道 路 占 用		申請番号 第 号・許可番号 第 号													
道 路 使 用		申請月日 / 許可番号 第 号													
上記の委任者より受任しましたので、承認願います。															
指定給水装置工事事業者 (受任者)															
住 所															
代 表 者 名															
電話 - -															
口 径 種 別	市 納 付 金 内 訳									添 付 書 類					
	13	20	25	40	50	75	100	150	200	金 額	分 岐 同 意 書		土地所有者の証明書等		
設計審査手数料											土地(家屋)同意書				
簡易審査手数料											誓 約 書				
現地検査手数料											所有者変更届				
書類検査手数料											代理人選定届		1:有 2:無		
分岐立会費											参考台帳番号				
新設加入金											検 査 月 日				
口径 変更前										/	/	/	/	/	
変更 変更後															
臨時加入金										竣工予定年月日	令和 年 月 日				
合 計 金 額										竣工年月日	令和 年 月 日				
設計変更および追加市納付金										確認印	許可書発行印	納入照合印			
												通知書発行日 /		排水受付番号	
												No. ()		事前協議番号	
												許 可 条 件			
												納入照合印			
												通知書発行日 /			
												No. ()			

分岐および土地（建築物）使用 に関する利害関係同意書

年 月 日

（宛先）秋田市上下水道事業管理者

住 所
申込者
氏 名

工事場所 秋田市

私は、申込者が給水装置（施設）工事のために、私所有の

☐ 土地・建築物 を使用することを承諾します。
年 月 日

承諾者 住 所
氏 名
(土地地番 秋田市)

☐ 土地・建築物 を使用することを承諾します。
年 月 日

承諾者 住 所
氏 名
(土地地番 秋田市)

☐ 給水管から分岐することを承諾します。
年 月 日

承諾者 住 所
氏 名

※ 原則として承諾者が署名する

課 長	参 事	係 長	担当者

給水装置工事申込者変更届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

給水装置工事の申込者を変更したいので届出します。今回の申込者変更に伴い、旧申込者が納入いたしました市納付金につきましては、新申込者へ帰属することを併せて届出します。

なお、申込者変更に関する一切の責任は、新申込者が負います。

旧申込者

住 所

氏 名

新申込者

住 所

氏 名

受 付 番 号		受 付 年 月 日	年 月 日
工 事 場 所	秋田市		
工 事 種 別	新設・改造・水洗化・取出・撤去・臨時・その他		
納 入 済 市 納 付 金 額	円		
指定工事事業者			
変 更 理 由			

課 長	参 事	係 長	担当者

給水装置（施設）工事申込取消届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

給水装置（施設）工事の申込みを取消したいので、秋田市水道事業給水条例施行規程第4条の規程により、届け出ます。

住 所
申込者 氏 名

指定工事業者
施工者 代 表 者

受 付 番 号		受 付 年 月 日	年 月 日
工 事 場 所	秋田市		
工 事 種 別	新設・改造・水洗化・取出・撤去・臨時・その他・給水施設		
理 由			

課 長	参 事	係 長	担当者

給水装置（施設）工事設計変更申込書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

指定工事業者
代 表 者

下記のとおり設計を変更したいので規定の手数料を添えて申し込みます。

受 付 番 号			受 付 年 月 日	年 月 日	
工 事 場 所	秋田市				
申 込 者					
変 更 内 容					
設計審査手数料		口 径		金 額	
種 別		口 径	件 数	金 額	差 額
工事検査手数料	当初				
	変更				
水道加入金	当初				
	変更				
合 計					
納入確認印 No. ()	許可印		備 考		

課 長	参 事	係 長	担当者

給水装置（施設）工事施工者変更届

年 月 日

（宛先）秋田市上下水道事業管理者

給水装置（施設）工事の施工者を変更したいので届出します。なお、変更に関する一切の責任は工事申込者が負います。

住 所
申 込 者
氏 名

指定工事業者
新施工者
代 表 者
主任技術者

受 付 番 号		受 付 年 月 日	年 月 日
工 事 場 所	秋田市		
工 事 種 別	新設・改造・水洗化・取出・撤去・臨時・その他・給水施設		
旧 施 工 者	指定工事業者		
	代 表 者		
変 更 理 由			

課 長	参 事	係 長	担当者

給水装置工事主任技術者変更届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

給水装置工事申込時に指名した選任主任技術者を変更したいのでお届けします。なお、変更に関する一切の責任は工事施行者が負います。

指定工事業者
工事施工者
代 表 者

受 付 番 号		受 付 年 月 日	年 月 日
工 事 場 所	秋田市		
工 事 種 別	新設・改造・水洗化・取出・撤去・臨時・その他		
旧主任技術者	氏 名 No		
新主任技術者	氏 名 No		
変 更 理 由			

受 付 印

給水装置一栓工事申込書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

指定工事業者

代 表 者

受 付 番 号	
工 事 場 所	秋田市
申 込 者	

1 給水管取出し後、工事用水として一栓を使用したいので、検査を申込みます。

2 工事用水として一栓を使用したいので、メーターの交付を申込みます。

なお、メーターは交付された日に取付け、既存メーターは即日返却し、速やかに工事報告書を提出します。

受 取 者								
受 取 月 日		月 日						
メーター	口 径		番 号		名 称	金 門 東 洋 日 国	愛 知 東 光 阪 神	リコー 明 治

現地検査の結果、次のとおり報告します。

検 査 年 月 日	検 査 結 果	
年 月 日	合 格	不 合 格
特 記 事 項		

年 月 日

検 査 員

一 栓 工 事 報 告 書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

年 月 日に一栓工事を行い、現地のメーターの設置状況は次のとおりです
 ので報告します。

指定工事業者

主任技術者

受付番号				申込者			
工事場所	秋田市						
交付日	年 月 日						
取付日	年 月 日						
設置 メーター	口 径		番 号		名 称	金 門 リコー 東 光 日 国	愛 知 東 洋 明 治 阪 神
検 査 項 目 及 び 検 査 内 容						検 査 結 果	
メーター	逆付けがなく水平に設置されているか						
	メーター検針・取替、止水栓の操作に支障はないか						
	メーターに異物が混入していないか						
	全ての給水用具が、メーターを経由しているか						
吐水量	給水栓の吐水量は適切か						
給水栓圧	AM・PM		時 分		MPa		
水質確認	残留塩素濃度					mg / L	
承認表示	給水装置工事承認表示はされているか						

- ※ メーターは、交付日に取り付けをし、工事終了後速やかに提出すること。
 ※ メーターは、上流側を洗管後、向きを間違わないように設置すること。
 ※ メーターは、工事用水のために交付したものであり、竣工後は速やかに検査を受けること。

委任状

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

委任者 住 所

氏 名

※ 原則として委任者が自署すること。

私が所有する工事台帳（給水装置工事申込書、排水設備工事計画確認申請書、竣工図等）の閲覧および写しの交付について下記の者に委任します。

受任者 住 所

氏 名

連絡先

委任する給水装置・排水設備の設置場所

秋田市

確 認 欄	
	お客様番号（ ）
	受任者の身分を確認した書類
	☐ 運転免許証 ☐ 健康保険証 ☐ 社員証
	☐ その他（ ）
	対応者印

(注) 受任者はこの委任事務を適切に処理すること。

給水装置工事（現地 ・ 書類） 検査申込書

年 月 日

（宛先）秋田市上下水道事業管理者

指定工事業者

代 表 者

次のとおり竣工したので関係書類を添えて検査を申込みます。

受 付 番 号		受 付 年 月 日	年 月 日
工 事 場 所	秋田市		
申 込 者			
工 事 種 別	新設 ・ 改造 ・ 取出し ・ 臨時 ・ その他 撤去 ・ 水洗化		
竣工年月日	年 月 日	検 査 希 望 日	年 月 日
主任技術者	No		

本舗装施工者		本舗装年月日	年 月 日
--------	--	--------	-------

検 査 事 項	合 否	検 査 事 項	合 否
給水装置工事社内検査報告書等は適切か		メーターの動作は正常か	
構造・材質に適合した適切な施工方法がとられているか		メーター上流は基準どおりか	
全ての給水用具はメーターを経由し吐水量は適切か		竣工図面と給水器具の位置(数)及び写真は整合するか	
給水管及び給水用具は性能基準適合品であるか		給水器具の設置状況は適切か(水抜栓の逆取付け、排水不良等)	
耐圧試験で漏水及び水压低下等の異常が無い		せん孔・撤去等における道路復旧、後片付けは完全か	
止水栓(バルブ)及びメーターの設置状況は竣工図面と整合しているか			

給水栓水压	AM PM	時 分	MPa	残留塩素濃度	mg/ℓ
検 査 年 月 日	年 月 日	立会人			
検 査 結 果	合 格 不 合 格				
検 査 員		特記事項			

検査の結果、合格 ☐ 不合格（再検査） ☐ とします。

年 月 日

課 長	参 事	係 長	係

給水装置工事一部検査申込書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

指定工事業者

代 表 者

次のとおり竣工したので関係書類を添えて検査を申込みます。

受付番号		受付年月日	年 月 日
工事場所	秋田市		
申込者			
工事種別	新設・改造・取出し・臨時・その他 撤去・水洗化		
竣工年月日	年 月 日	検査希望日	年 月 日
主任技術者	No		

本舗装施工者		本舗装年月日	年 月 日
--------	--	--------	-------

検 査 事 項	合 否	検 査 事 項	合 否
給水装置工事社内検査報告書等は適切か		メーターの動作は正常か	
構造・材質に適合した適切な施工方法がとられているか		メーター上流は基準どおりか	
全ての給水用具はメーターを経由し吐水量は適切か		竣工図面と給水器具の位置(数)及び写真は整合するか	
給水管及び給水用具は性能基準適合品であるか		給水器具の設置状況は適切か(水抜栓の逆取付け、排水不良等)	
耐圧試験で漏水及び水压低下等の異常が無い		せん孔・撤去等における道路復旧、後片付けは完全か	
止水栓(バルブ)及びメーターの設置状況は竣工図面と整合しているか			

給水栓水压	AM PM	時 分	MPa	残留塩素濃度	mg/ℓ
検査年月日	年 月 日		立合人		
検査結果	合格	不合格			
検査員			特記事項		

検査の結果、合格 ☐ 不合格(再検査) ☐ とします。

年 月 日

課 長	参 事	係 長	係

給水装置（施設）工事再検査申込書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

指定工事業者

代 表 者

下記の指摘事項について手直しをしたので規定の手数料を添えて検査を申込みます。

受 付 番 号			受 付 年 月 日	年 月 日	
工 事 場 所	秋田市				
申 込 者					
工 事 種 別	新設・改造・取出し・臨時・その他 撤去・水洗化				
指 摘 事 項					
種 別	口 径	件 数	金 額	備 考	
工事検査手数料					
納入確認印 No. ()	許可印				

課 長	参 事	係 長	係

給水装置工事の竣工予定日延期届出書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

指定工事業者

代 表 者

下記のとおり竣工予定日を延期しますので届出します。

受 付 番 号		受 付 年 月 日	年 月 日
工 事 場 所	秋 田 市		
申 込 者			
竣工予定日 延 期 前 延 期 後	延 期 前 年 月 日 延 期 後 年 月 日		
延 期 理 由			

受付年月日	年 月 日
-------	-------

代 理 人 選 定 届

給水装置(施設)場所		秋田市	
水 栓 番 号			シリアル番号
代 理 人	住 所		
	氏 名		
	電 話	()	
上記給水装置(施設)に関し、私の代理人を選定しましたので、秋田市水道事業給水条例第 19 条第 3 項の規定により届出します。 年 月 日 (宛先) 秋田市上下水道事業管理者 届出人 住 所 氏 名			

受付年月日	年 月 日
届出人氏名	

課 長	参 事	係 長	担 当 者

給水装置（施設）所有者変更届

		住所コード	
給水装置(施設)場所	秋田市		
水栓番号		シリアル番号	
変 更 事 由		※ 添 付 書 類	
☐ 土地または建物の売買 ☐ 相続（旧所有者との関係） ☐ その他（ ）		☐ 売買契約書の写し ☐ 土地・家屋登記簿謄本等の写し ☐ 法人登記簿謄本等の写し ☐ 確認できる書類の写し（ ）	
この度、上記給水装置（施設）場所において、給水装置（施設）の所有者が変更になりましたので、秋田市水道事業給水条例第 21 条第 2 項第 1 号の規定によりお届けします。 年 月 日 （宛先）秋田市上下水道事業管理者 所有者 住 所 フリガナ 氏 名 電話番号 ()			
収受印			
<ご注意> 1. 本届出に関し、後日利害関係人からの異議の申し出があっても、当局はその責任を負いません。 2. 新所有者が秋田市以外に居住している場合には、代理人選定届（様式第 23 号）の添付が必要になります。 3. 確認できる書類とは、売買契約書、土地・家屋登記簿謄本等、法人登記簿謄本等のほかに賃貸借契約書等の写しである。			

給水装置工事社内検査報告書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

年 月 日に、社内検査を行いましたので報告します。

指定工事業者

主任技術者

受付番号		申込者	
工事場所	秋田市		
検査項目および検査内容			検査結果
竣工図	竣工図面に誤記及び記入もれはないか		
	給水用具の位置(数)等が竣工図面と整合するか		
耐圧試験	耐圧試験の結果、水圧低下はないか (MPa 分間)		
水質確認	残留塩素濃度は適切か (mg/L)		
屋外の検査	止水栓(バルブ)のオフセット・操作及び埋設深度は適切か		
	メーターの検針・取替え・止水栓の操作に支障はないか		
	メーターの設置状況(水平等)は適正か		
	配管等の埋設深度は適切か		
	分岐部・止水栓・メーター等の距離は適正か		
	逆止弁及び伸縮式止水栓の設置状況は適切か		
受水槽	吐水口と越流面等との位置関係を確認しているか		
配管 給水用具	埋設深度は適切か接合状況は適切か		
	管延長・管種・口径が竣工図面と整合するか		
	クロスコネクションがされていないか		
	水の汚染・破壊・浸食等を防止する措置は適切か		
	使用材料は性能基準適合品であるか		
	給水器具は支持金具等で固定されているか		
	給水器具の接合及び接続状況は適切か		
	給水器具の水の濁り・異物混入・維持管理に支障はないか		
	分岐・撤去・分岐止めは適切か		
機能検査	給水器具の吐水量・水抜栓等の設置及び動作状況は適切か		
	全ての給水用具がメーターを経由しているか		
工事写真	工事写真に撮り忘れがなく、規定通り施工されているか		
路面復旧	本復旧年月日 (年 月 日)		

※この検査報告書は、竣工図とともに申込者へ提出し維持管理について説明すること。

※社内検査を行った主任技術者が、完成検査立会をすること。

簡易水道・井戸水施設調査表

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

指定工事業者
代 表 者井 戸 水
簡易水道

施設を上水用として使用したいので、調査結果を報告します。

施 設 場 所	秋田市
申 込 者	

	調 査 項 目	結 果
1	メーター口径に対し適切な栓数か。	
2	使用材料は法令に適合しているか。	
3	凍結防止対策（水抜き栓の機能等）は良好か。	
4	上水と併用する場合、クロスコネクションとならないか。	
特記事項		

年 月 日

主任技術者

《メーター口径変更用》

誓 約 書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

(申込者)

住 所

名 称

氏 名

電話番号

—

—

水道メーターの口径変更に伴い、下記のとおり誓約いたします。

記

1. 給水装置場所 秋田市

2. 建築物名称

3. 用 途 一般住宅・店舗兼住宅・事務所・共同住宅・その他（ ）

4. 誓 約 内 容

水道メーターの口径変更に伴い水圧及び水量不足が発生した場合、当方で速やかに対処します。なお、これに伴い損害等が生じることがあっても、上下水道事業管理者に一切責任を求めません。

※ 原則として申込者が自署すること。

私設メーター設置条件承諾書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

(申込者)

住 所

名 称

氏 名

電話番号

《概要》

給 水 装 置 場 所	秋田市		
建 築 物 名 称			
用 途	一般住宅・店舗兼住宅・事務所・共同住宅・その他（ ）		
設 置 目 的			
私設メーター口径	mm	mm	mm
設 置 個 数	個	個	個

上記の給水装置場所に私設メーターを設置するに当たり、下記の条件を承諾します。

記

1. 私設メーターの設置に関することは、秋田市指定給水装置工事事業者が施行すること。
2. 私設メーターの設置及び維持管理に関する一切の費用は、申込者が負担すること。
3. 上下水道事業管理者は、私設メーターの検針やこれに伴う料金徴収を行わないこと。
4. 私設メーターの設置に伴う諸問題は、申込者の責任において解決し、上下水道事業管理者へ異議を申し出ないこと。
5. 一般家庭において、私設メーター設置に伴う使用者の申告による排除汚水量の減量認定は、下水道条例および農業集落排水施設条例に規定されていないため対象外となること。
6. 給水装置所有者を変更する場合、上記事項について新所有者へ継承すること。

※原則として、申込者が自署すること。

《受水槽切り替え用》

誓 約 書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

(所有者又は申込者)

住 所

名 称

氏 名

電話番号

—

—

受水槽式給水から直結式給水・直結増圧式給水への切替えに伴い、下記のとおり誓約いたします。

記

1. 給水装置場所 秋田市
2. 建築物名称
3. 用 途 専用住宅・店舗等併用住宅・事務所・共同住宅・その他 ()
4. 誓 約 内 容
 - 1) 直結式給水又は直結増圧式給水への切替えに伴い出水不良等が生じた場合、当方で速やかに給水装置工事の申込みを行い改造いたします。
 - 2) 漏水や赤水等が発生した場合、当方で速やかに対処いたします。
 - 3) 水道工事や災害等の断水により水の使用ができなくなることを承諾します。なお、これに伴い損害等が生じることがあっても、上下水道事業管理者に一切責任を求めません。

※原則として、所有者又は申込者が自署すること。

子メーター寄附申込書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

(寄附申込者)

住 所

氏 名

T E L

下記の子メーターを寄附したいので、申込みます。

記

建築物の所在地	秋田市						
建築物の名称							
種類および型式							
製造メーカー名							
口径及び数量	口径	mm ⇒	個	・	口径	mm ⇒	個
	口径	mm ⇒	個	・	口径	mm ⇒	個
検定満了年月日	年 月 日						
添付書類	①建築物の位置図 ②配管図 ③子メーターに関する資料 ④その他 ()						

※原則として、寄附申込者が自署すること。

せん孔技能者認定申込書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道局給排水課長

申込者 住 所

氏 名

下記により、せん孔技能者認定の立会い、確認を申込みます。

下記せん孔箇所を技能者認定の立会い、確認場所として提供し、また、作業の責任を負うものとします。

指定工事業者 住 所
氏 名

申込者氏名		生 年 月 日	
連 絡 先		配管技能者修了証書番号	
所属指定工事業者			
立会い有資格者氏名		資 格 者 番 号	
給水装置工事受付番号		立会日時 (予定)	
立会い場所			
備 考			

せん孔技能者認定確認報告書

年 月 日

下記により、せん孔業務の技能について確認したので報告します。

確認年月日	年 月 日	認定 可・否	可 ・ 否
検 査 員			

また、技能を有していると認定された場合、別紙「せん孔技能者認定証」を発行してよろしいか伺います。

収受印

受 付 印

探 知 依 頼 書

(宛先) 給排水課長

年 月 日

依 頼 者 指定工事業者
代 表 者

下記の撤去管等について、探知を依頼します。

受 付 番 号		依 頼 年 月 日	年 月 日
申 込 者			
調 査 場 所	秋田市		
調 査 物 件	本 管 管 種 口 径 分岐箇所 分水栓・チーズ・その他 () 取 出 管 管 種 口 径		
依 頼 理 由			

※ 添付書類 配管図、給水台帳、位置図、設計図

- 注意事項
1. 探知を行う対象は給水装置工事が申込済みであること。
 2. 3 日前までに提出し検査係と協議すること。
 3. 調査に必要な準備は依頼者が行うこと。

探知結果・処理状況

受付番号	
------	--

課 長	参 事	係 長	担当者

直結式給水事前協議申請書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

(事前協議申請者)

住 所
 氏 名
 TEL

下記の建築物を直結式給水にしたいので事前協議を申請します。

給 水 装 置 申 込 者	住 所			
	氏 名	TEL		
施 工 場 所	秋田市			
建 築 物 概 要	給水装置の種類	☐ 新 設 ☐ 撤去新設 ☐ 改 造		
	建築物の種類	☐ 新 設 ☐ 既 設		
	建築物の構造	☐ 木造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造		
	建築物の階数	階建て	建築物の高さ	m
	最上階の立上り高さ	m	給 水 階 高	階
	用 途	☐ 専用住宅 ☐ 共同住宅 ☐ その他()		
	規 模	住 宅 用 :		戸 × 棟
		非住宅用 :		戸・延床面積 m ²
工事予定期間	年 月 日 ～ 年 月 日			
添 付 図 面	① 案内図 ② 配管図 ③ 建築物図面			
備 考				

※ 最上階の立上り高さとは、道路面から最上階の給水栓の高さをいう。

※ 必要事項を記載のうえ、関係図面を添えて申請すること。

直 結 式 給 水 事 前 協 議 回 答 書

〇〇給排第〇〇〇〇号

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

(事 前 協 議 申 請 者)

様

秋田市上下水道事業管理者

(公印省略)

直結式給水事前協議の結果について（回答）

年 月 日付で協議のありました下記の建築物への直結式給水について調査した結果、直結式給水は可能です。（ただし書きがある場合は、任意記入）

記

建 築 物 の 概 要

受 付 番 号		建 築 物	階建て（ 戸）
給 水 装 置 申 込 者	住 所		
	氏 名		
施 工 場 所	秋 田 市		

秋田市上下水道局 給排水課 審査係

Tel 018-823-8432

直結式給水事前協議回答書

〇〇給排第〇〇〇〇号

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

(事前協議申請者)

様

秋田市上下水道事業管理者
(公印省略)

直結式給水事前協議の結果について（回答）

年 月 日付で協議のありました下記の建築物への直結式給水について調査した結果、直結式給水は困難です。したがって、給水方式は、受水槽式給水となります。（ただし書きがある場合は、任意記入）

記

建築物の概要

受付番号		建築物	階建て（戸）
給水装置 申込者	住 所		
	氏 名		
施工場所	秋田市		

秋田市上下水道局 給排水課 審査係

Tel 018-823-8432

誓 約 書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

(申込者)

住 所 _____

名 称 _____

氏 名 _____

電話番号 _____

直結式給水・直結増圧式給水の選定に伴い、下記のとおり誓約いたします。

記

1. 給水装置場所 秋田市 _____

2. 建築物名称 _____

3. 用 途 病院・学校・ホテル・雑居ビル・その他 (_____)

4. 誓約内容

- 1) 直結式給水又は直結増圧式給水に伴う水圧水量変動により障害等が発生した場合、当方で速やかに対処します。
- 2) 水道工事や災害等の断水により水の使用ができなくなることを承諾します。なお、これに伴い損害等が生じることがあっても、上下水道事業管理者に一切責任を求めません。

※原則として、申込者が自署すること。

直結式給水事前調査依頼書

年 月 日

水道維持課長 様

給排水課長

下記の建築物に直結式給水の要望がありましたので事前調査を依頼します。

受 付 番 号			受付日	年 月 日	
給 水 装 置 申 込 者	住 所 氏 名	TEL			
施 工 場 所	秋 田 市				
建 築 物 概 要	給水装置の種類	☐ 新 設 ☐ 撤去新設 ☐ 改 造			
	建 築 物 の 種 類	☐ 新 設 ☐ 既 設			
	建 築 物 の 構 造	☐ 木 造 ☐ 鉄筋コンクリート造			
	建 築 物 の 階 数	階建て	建築物の高さ	m	
	最上階の立上り高さ	m	給水階高	階	
	用 途	☐ 専用住宅 ☐ 共同住宅 ☐ その他()			
	規 模	住 宅 用 : 戸 × 棟			
非住宅用 : 戸・延床面積 m ²					
工事予定期間	年 月 日 ～ 年 月 日				
添 付 図 面	① 位置図 ② 配管図 ③ 建築物図面				
備 考					

※ 最上階の立上り高さとは、道路面から最上階の給水栓の高さをいう。

直 結 式 給 水 事 前 調 査 結 果

年 月 日

給排水課長 様

水道維持課長

水圧・管路状況等事前調査の結果を次のとおり報告します。

受 付 番 号		受 付 日	年 月 日	
給 水 装 置 申 込 者	住 所			
	氏 名			
施 工 場 所	秋田市			
水 圧 状 況	測 定 日	年 月 日 : ~ 年 月 日 :		
	消火栓番号	最大動水圧	最小動水圧	備 考
		MPa	MPa	
管 路 状 況	給・配水管種類		給・配水管口径	mm
意 見 等				

自 記 録 水 圧 測 定 結 果

注) ここに自記録チャート紙を貼ること。

課 長	参 事	係 長	担当者

直結増圧式給水事前協議申請書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

(事前協議申請者)

住 所

氏 名

(TEL - -)

下記の建物に直結増圧式給水を行いたいので事前協議を申請します。

受 付 番 号		受 付 日		年	月	日
建 築 主	住 所 氏 名 (TEL - -)					
建 築 場 所	秋田市					
他の給水方式との併用	☐ なし(直圧共同水栓のみ) ☐ 直圧(階 ~ 階) ☐ 高置水槽(有・無)					
建 物 概 要	建 築 物 : ☐ 新築 ☐ 既設 (各戸検針 : ☐ あり ☐ なし)					
	給水装置 : ☐ 新設 ☐ 既設					
	竣工(通水)予定日 : 年 月 日					
	建 物 階 高	給 水 階 高	建 物 業 態	建物業態内訳		
_____階建	_____階建	共同住宅 事務所ビル 店舗等併用住宅 その他	・住宅用_____戸×_____棟 ・業務用_____戸~床面積_____㎡ ・業態 直結増圧装置設置階高_____階 直圧共同水栓設置場所 ☐ 屋内 ☐ 屋外 ※冬期間も使用可能なこと			
計画使用水量	1日最大使用水量 m ³ /D・瞬時最大流量 ℓ/s (ℓ/min)					
分岐口径	配水管 mm × 取出し給水管 mm					
ポンプ形式	(1) メーカー名 (2) 型式名					
ポンプ仕様	(1) ポンプ口径 mm (2) 最大給水量 ℓ/min					
宅地・道路標高	宅地標高と配水支管埋設道路標高の高低差 宅地標高E L m - 道路標高 m = 高低差 m					
建 築 高	建築高さ m ・ 給水管立ち上がり高さ m					
添 付 図 面	(1) 配管図 (2) 案内図 (3) 建築図面					
備 考						

※ 太線内の必要事項を記載し、添付図面を提出すること。

直結増圧式給水事前協議回答書

〇〇給排第〇〇〇〇号
 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

(事前協議申請者)

様

秋田市上下水道事業管理者
 (公印省略)

直結増圧式給水事前協議の結果について (回答)

年 月 日付で協議のありました下記の建築物への直結増圧式給水について調査した結果、直結増圧式給水は可能です。(ただし書きがある場合は、任意記入)

記

建築物の概要

受付番号		建築物	階建て (戸)
給水装置 申込者	住所		
	氏名		
施工場所	秋田市		

秋田市上下水道局 給排水課 審査係
 Tel 018-823-8432

直結増圧式給水事前協議回答書

〇〇給排第〇〇〇〇号
 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

(事前協議申請者)

様

秋田市上下水道事業管理者
 (公印省略)

直結増圧式給水事前協議の結果について (回答)

年 月 日付で協議のありました下記の建築物への直結増圧式給水について調査した結果、直結増圧式給水は困難です。したがって、給水方式は、受水槽式給水となります。(理由は)

記

建築物の概要

受付番号		建築物	階建て (戸)
給水装置 申込者	住所		
	氏名		
施工場所	秋田市		

秋田市上下水道局 給排水課 審査係
 Tel 018-823-8432

直結増圧装置設置条件承諾書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

年 月 日

水 栓 番 号		
設 置 場 所		秋 田 市
所 有 者	住 所	
	氏 名	
	電話番号	
直結増圧装置管理人	住 所	
	氏 名	
	電話番号	

※原則として、所有者氏名は、所有者が自署すること。

直結増圧装置を設置するにあたり、下記の条件を承諾し適正に管理します。

記

1 使用者等への周知

直結増圧式給水について次のことを理解し、使用者等に周知させるとともに、直結増圧式給水装置による給水についての苦情を局に一切申し立てません。

- 1) 停電や故障等により直結増圧装置が停止したとき又は一時的な断水や水圧低下に伴う出水不良および濁水が発生したときには、直圧共同水栓を使用します。
- 2) 局が行う工事やメーター取替え等による計画的な断水および緊急的な断水の場合には、水の使用ができなくなることを承諾します。

2 維持管理

直結増圧装置の機能を適正に保つため、年 1 回以上の定期点検を行い、点検記録は保管しておきます。局から提示を求められた場合は承諾します。

3 損害の補償

直結増圧装置の設置に起因する逆流又は濁水等により、局もしくは使用者等に損害を与えた場合は、責任をもって補償します。

(裏面あり)

4 管理人等の変更

直結増圧装置の所有者又は管理人に異動が生じた場合は、直ちに局に書面でお届けします。

5 既設給水装置使用の責任

既設給水装置を直結増圧式給水に改造したことによる漏水等の事故については、当方の責任において処理します。

6 水道メーター等の管理

水道メーター等の維持管理を適正に行ない、計量等に支障がないように配慮します。

7 関係法令の遵守

上記各項の他、取扱い上必要な事項は、水道法および秋田市水道事業給水条例等の関係法令を遵守します。

8 紛争の解決

上記各項の条件を使用者等に周知徹底させ、直結増圧装置に起因する紛争等については 当方の責任において処理します。

9 建物内への出入り

オートロックマンション等出入りが自由にできない建物については、検針、メーターの取り替え作業等に支障がないように協力します。

10 直結増圧装置の維持管理

下記の者と保守管理契約を締結して定期点検等を実施します。

保守管理業者	住 所	
	会 社 名	
	連 絡 先	
	備 考	

課 長	参 事	係 長	担当者

管 理 人 等 選 任 (変 更) 届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

所有者 住 所.....

氏 名.....

TEL

次のとおり管理人等を選任（変更）しましたので届出します。

設 置 場 所	住 所		
	建 物 名 称		
受 付 番 号		受 付 年 月 日	
お 客 様 番 号		シリアル番号	
管 理 人 (管理業者・団体含む)	住 所		
	氏 名		
	TEL		
指定給水装置 工 事 事 業 者	住 所		
	氏 名		
	TEL		
直結増圧装置 保守管理業者	住 所		
	氏 名		
	TEL		

直結増圧式給水事前調査依頼書

水道維持課長 様

給排水課長

下記の建物に直結増圧式給水の要望がありましたので事前調査を依頼します。

受 付 番 号			受 付 日	年 月 日	
建 築 主	住 所 氏 名 (TEL - -)				
建 築 場 所	秋 田 市				
他の給水方式との併用	☐ なし(直圧共同水栓のみ) ☐ 直圧(階 ~ 階) ☐ 高置水槽 (有・無)				
建 物 概 要	建 築 物 : ☐ 新設 ☐ 既設 (各戸検針 : ☐ あり ☐ なし) 給水装置 : ☐ 新設 ☐ 既設 竣工(通水)予定日 : 年 月 日				
	建 物 階 高	給 水 階 高	建 物 業 態	建物業態内訳	
	_____階建	_____階建	共同住宅 事務所ビル 店舗等併用住宅 その他	・住宅用_____戸×_____棟 ・業務用_____戸〜床面積_____㎡ ・業態 直結増圧装置設置階高_____階 直圧共同水栓設置場所 ☐ 屋内 ☐ 屋外 ※冬季間も使用可能なこと	
計画使用水量	1 日最大使用水量 m ³ /D・瞬時最大流量 ℓ/ s (/ℓ/min)				
分 岐 口 径	配水管 mm × 取出し給水管 mm				
ポンプ形式	(1) メーカー名 (2) 型式名				
ポンプ仕様	(1) ポンプ口径 mm (2) 最大給水量 ℓ/min				
宅地・道路 標 高	宅地標高と配水支管埋設道路標高の高低差 宅地標高E L m - 道路標高 m = 高低差 m				
建 築 高	建築高さ m ・ 給水管立ち上がり高さ m				
建 築 高	建築高さ m ・ 給水管立ち上がり高さ m				
添 付 図 面	(1) 配管図 (2) 案内図 (3) 建築図面				
備 考					

※ 太線内の必要事項を記載し、添付図面を提出すること。

直 結 増 圧 式 給 水 事 前 調 査 結 果

年 月 日

給排水課長 様

水道維持課長

水圧・管路状況等事前調査の結果を次のとおり報告します。

受 付 番 号			受 付 日	年 月 日	
給 水 装 置 申 込 者	住 所				
	氏 名				
施 工 場 所	秋田市				
水 圧 状 況	測 定 日	年 月 日 : ~ 年 月 日 :			
	消火栓番号	最大動水圧	最小動水圧	備 考	
		MPa	MPa		
管 路 状 況	給・配水管種類		給・配水管口径	mm	
意 見 等					

自 記 録 水 圧 測 定 結 果

注) ここに自記録チャート紙を貼ること。

貯水槽式給水設備（ 飲用・飲用外 ） の設置届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

住 所
届出者
氏 名

建物の所在地	
建物の名称	
給水申込者	住所 氏名 TEL
指定工事業者	住所 氏名 TEL
管 理 人	住所 氏名 TEL
有効容量	低置タンク m3 高置タンク m3
設置場所	1. 内 部 2. 外 部 イ. 地上式 ロ. 地下式 ハ. 地階式（地下室に独立してある分）
建物の規模	階 戸 使用人数 人 使用形態
メーター	親メーター mm 各戸メーター mm 個
特記事項	

貯水槽式給水設備（ 飲用・飲用外 ） の変更届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

住 所
届出者
氏 名

建物の所在地	
建物の名称	
給水申込者	住所 氏名 TEL
指定工事業者	住所 氏名 TEL
管 理 人	住所 氏名 TEL

以下の欄は変更箇所のみ記入すること

有効容量	低置タンク m3 m3 高置タンク m3
設置場所	1. 内部 2. 外部 イ. 地上式 ロ. 地下式 ハ. 地階式（地下室に独立してある分）
建物の規模	階 戸 使用人数 人 使用形態
メーター	親メーター mm 各戸メーター mm 個
保守点検管理会社	変更後の管理会社名 TEL
特記事項	

貯水槽式給水設備（ 飲用・飲用外 ） の廃止届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

住 所
届出者
氏 名

水 栓 番 号	
建 物 の 所 在 地	
建 物 の 名 称	
給 水 申 込 者	住所 氏名 TEL
指 定 工 事 業 者	住所 氏名 TEL
管 理 人	住所 氏名 TEL
特 記 事 項	

給水施設設置申請書

課 長		参 事		係 長		係				受 付（ 許 可 ） 番 号				
（宛先）秋田市上下水道事業管理者 年 月 日 秋田市水道事業給水条例(以下「条例」という。)第7条の規定により、給水施設工事の申請をします。これに伴う手数料については、条例第34条の規定を契約の内容とすることに合意します。 また、下記の者へ給水施設工事に関する一切を委任します。なお、利害関係人等から異議申出があっても、全て申請者の責任で解決します。 許可後は、同条例、同条例施行規程および開発行為に伴う給水施設の取扱いに関する要綱を遵守することを誓約します。 申請者(委任者) 住 所 フリガナ 氏 名 電話 — — 上記の委任者より受任しましたので、承認願います。 指定給水装置工事事業者(受任者) 住 所 代 表 者 名 電話 — —										受 付 年 月 日		年 月 日		
										指定工事業者コード				
										工 事 場 所		秋田市		
										目 的		宅地造成に伴う開発配水管布設工事		
										開 発 許 可 番 号		秋田市指令第 号		
										区 画 数				
										開 発 面 積		m ²		
										管 種 ・ 口 径 ・ 延 長				
										給 水 方 式				
										消 火 栓 設 置 数		基		
										消 防 本 部 確 認		印		
完 成 予 定 年 月 日		年 月 日												
設 計 金 額		¥												
現 場 代 理 人														
主 任 技 術 者														
道 路 区 分		国道・県道・市道・農道・官地・河川・その他				道 路 占 用		申請番号 第 号 許可番号 号						
道 路 使 用		申請番号 第 号 許可番号 号				道 路 占 用		申請番号 第 号 許可番号 号						
道 路 使 用		申請番号 第 号 許可番号 号				道 路 占 用		申請番号 第 号 許可番号 号						
口径 種別	市 納 付 金 内 訳										分 岐 同 意 書		有 ・ 無	
	20	25	40	50	75	100	150	200	250	金 額	土 地 使 用 同 意 書		有 ・ 無	
設計審査手数料											誓 約 事 項			
工事検査手数料														
分岐立会費														
分岐立会費(夜)														
合 計 金 額														
設計変更および追加市納付金		納入済・許可印			納入済・許可印			納入済・許可印			設置申請しました給水施設は開発要綱第8条に基づき寄付する。(完成と同時に・年以内)都市計画法第36条第3項に基づく完了公告の日まで、給水施設の土地使用について同意する。なお、土地の所有権を第三者に譲渡し、又は貸与する場合は、速やかに届出するとともに、相手方と同じ条件をもって土地使用の同意を継承する。以上のことを誓約します。			
		No()			No ()			No ()						
												許 可 条 件		

給 水 施 設 完 成 届

(宛先)秋田市上下水道事業管理者	申 請 者	届 出	年	月	日
		住 所・氏 名			
(開発) 受付番号 第 号	指定給 水装置 工事事 業 者	住 所・氏 名			
工 事	宅 地 造 成 に 伴 う 開 発 配 水 管 布 設 工 事				
工 期	着 工	年	月	日	
	完 成	年	月	日	

▲ 工事担当課現場確認欄

完成確認			現在出来高率	
年 月 日			%	
課 所 長	参 事		係 長	監 督 員

▲ 検査依頼書

工 事 担 当 課 名	水道建設課		
検査依頼	年 月 日		
○ 専門検査員 ☒ 指定検査員			担当 確認 印

検 査 報 告 書

検査年月日	年	月	日	検 査 立 会 人	工事担当課		
検査の結果					指定給水装置工事事業者		
報告年月日					年	月	日
検査員 職・氏名					印		

寄 附 申 込 書

令和 年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

施設所有者

印

下記の給水施設を寄附したいので受納されたく申込みいたします。

記

受 付 番 号		図 面 番 号	
施 設 の 所 在 地			
施設の完成年月日			
施 設 の 概 要			

添 付 書 類

名 称	枚 数	名 称	枚 数

土 地 使 用 同 意 書

給水施設の寄附に当たり、施設の維持管理上必要な場合の土地使用について下記のとおり同意します。

なお、土地の所有権を第三者に譲渡し、又は貸与する場合は、速やかにその旨を届け出るとともに、相手方に同じ条件をもって土地使用の同意を継承します。

記

- | | | |
|---|--------|-----------|
| 1 | 使用の目的 | 給水施設の維持管理 |
| 2 | 使用の場所 | 別紙図面のとおり |
| 3 | 使用の期間 | 使用存続期間中 |
| 4 | 土地の使用料 | 無償 |
| 5 | 使用同意書 | 下記のとおり |

所 在 ・ 地 番	使用面積	所 有 者 住 所	氏 名	印

以上のように相違ありません。

地権者代表

住 所

氏 名

印

令和 年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

給水装置工事検査完了通知交付申請書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

申 請 者 住 所

氏 名

電話番号

下記の給水装置工事が完成し検査を受けたので、工事検査完了通知書の交付を申請します。

記

許 可 番 号	
工 事 場 所	秋田市
申 込 者 名	
工 事 検 査 日	年 月 日
交 付 の 理 由	

収受印

＜給排水工事情報カード＞

給水装置工事 (月 日 申請済み ・ 月 日 申請予定)
 排水設備工事 (月 日 申請済み ・ 月 日 申請予定) (申請確認 / 済)
 給水工事種別 (新設 ・ 改造 ・ 水洗化 ・ その他()) 検索水栓番号 ()
 排水工事種別 (新設 ・ 改造 ・ 浄化槽切替 ・ その他()) 現地下水管種別 (合流 ・ 分流)
 給水装置工事 ・ 排水設備工事 (申請しない理由:)
 加入金の有無 【 有 (現地 ・ 他からの移設) ・ 無 】
 申請時の状況 【 設置メーター数 個】 【 共用メーター 有 ・ 無 】 【 井戸水等 有 ・ 無 】
 完成後の予定 【 設置メーター数 個】 【 共用メーター 有 ・ 無 】 【 井戸水等 有 ・ 無 】

＜局使用欄＞		☐ 下水道使用届・使用水変更届 ☐ 休止届の提出	(必要 ・ 不要)	提出月日 受取	/	
＜審査担当＞	現地権利記載欄		＜既存メーター＞ 返却すること φ × 個、φ × 個 そのまま使用 メーター番号:		メーター出庫 mm 個	
申請時下水状況 (未 賦 課 ・ 賦 課 済 ・ 新 規)					確認日	
使用水区分 (水道水 ・ 井戸水等 ・ 併用 ())					月 日	
同時検査状況 (単独申請 ・ 同時検査 ・ 別検査 (理由:))					台帳 確認	
＜検査担当＞ 上水 (有 ・ 無 : 設置メーター数 計 個) → 接続有 個						
共用メーター (有 ・ 無 : 使用箇所 個) → 接続状況 (有 ・ 無)						
井戸水等 (有 ・ 無 : 使用箇所) → 接続状況 (有 ・ 無)						
接続確認プレート設置 (済 ・ 未)						
竣 工 時 下水コード	水栓 No. (未賦課 ・ 賦課済)			確認月日		
	水栓 No. (未賦課 ・ 賦課済)			/		
	水栓 No. (未賦課 ・ 賦課済)			/ /		

秋田市指定給水装置工事事業者研修受講申請書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

秋田市指定給水装置工事事業者の研修を受講したいので申込みます。

指定工事事業者コード	
フリガナ	
商号または名称	
住所	
代表者の氏名	
電話番号	
FAX 番号	
Eメールアドレス	

研修参加者名

住所	氏名	給水装置工事主任技術者の場合は免状交付番号
		第 号
		第 号
		第 号
		第 号

給水装置工事主任技術者名簿

氏 名	給水装置工事主任技術者 免状交付番号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号
	第 号

秋田市指定給水装置工事事業者研修不参加理由書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

秋田市指定給水装置工事事業者研修につきましては、次の理由により参加しません。

指定工事事業者コード	
商号または名称	
住 所	
代 表 者 氏 名	
電 話 番 号	
F A X 番 号	
E メールアドレス	

不参加の理由

特定施設水道連結型スプリンクラー設備設置条件承諾書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

年 月 日

申 込 者 (給水装置所有者)	住 所	
	氏 名	
	電 話 番 号	— —
給水装置設置場所	住 所	秋田市
	お客様番号	
消 防 設 備 士	氏 名	
	電 話 番 号	— —
指 定 工 事 業 者	会 社 名	
	電 話 番 号	— —
	担 当 者	

消防法令に定められる特定施設に水道法の適用を受ける水道連結型スプリンクラー設備を設置するにあたり、下記条件を承諾します。

記

- 1 この水道連結型スプリンクラー設備は消防設備士が設計し、その指導の下に秋田市指定給水装置工事事業者が施工する。
- 2 配水管の断水や水圧低下等により、この水道連結型スプリンクラー設備の機能が十分発揮できない状態が発生した場合、秋田市上下水道局は一切責任を負わないこと。
- 3 この水道連結型スプリンクラー設備が誤作動（火災時以外の作動や、火災時に作動しなかった場合等）した場合、秋田市上下水道局は一切責任を負わないこと。
- 4 この水道連結型スプリンクラー設備が設置された家屋および部屋を賃貸する場合は、上記条件付きであることを賃借人に十分説明し了解を得ること。
- 5 この水道連結型スプリンクラー設備が設置された家屋および部屋の所有者を変更する場合は、上記事項について相手方に十分説明し了解を得ること。
- 6 この水道連結型スプリンクラー設備を介して連結している給水栓等に異常があった場合は、秋田市指定給水装置工事事業者に連絡をするとともに、当方にて処置する。
- 7 この水道連結型スプリンクラー設備の維持管理上の必要事項および連絡先を見やすいところに表示し、関係者に周知する。

※原則として、申込者氏名は、申込者が自署すること。

断水のお知らせ

月 日 () 時から

月 日 () 時まで

秋田市 (地 区 名) で水道工事を行います。

水道工事に伴い、お客さまの水道が上記日時に断水となります。

断水時間帯は、濁り水の原因となりますので絶対に水道を使用しないでください。

- ・ 断水時間帯に水道を使用すると、濁り水を宅内に引き込み、温水器等の故障の原因となります。
- ・ 飲み水やトイレを流す水は、お手数ですが、あらかじめお汲み置きください。
- ・ 工事終了後、濁り水※が発生することがありますが、少し流していただくときれいになります。
※白濁水は水道水に空気が溶け込んだ現象で、静置しておくと 3～5 分くらいで下層から透明になってきますので、この水を飲用しても何ら支障ありません。
- ・ 工事中、騒音等ご迷惑をおかけいたします。
- ・ 工事の都合で予定時間が変更になることもございますが、ご理解とご協力をお願いします。

大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。



上下水道局マスコットキャラクター「カンちゃん」(水乃環太郎)

お問い合わせ先
秋田市上下水道局 (課 係)
担 当
TEL (昼)
TEL (夜)

施工業者
現場代理人
TEL

※ゼンリン住宅地図は、著作物であるため
無断使用は厳禁です。 局の地形図から個人
人情報を除いて使用すること。

注 1. 縮尺 1 / 2, 500 またはこれにかわる工事箇所図を添付すること。

注 2. 配布前に内容と添付図について、監督員の確認を受けること。

給水装置工事事業者証再交付申請書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

年 月 日

届出者 業 者 コ ー ド
 指定工事業者
 代 表 者
 電 話 番 号

秋田市指定給水装置工事事業者証の再交付を、次のとおり申請します。

フリガナ 氏名又は名称	
住 所	
フリガナ 代表者の氏名	
申 請 理 由	

受付番号	〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	出庫要件	検 査 ・ 工 事 一 栓 ・ せん孔十一栓
新規附番	・ 水栓番号()		(新規 ・ 同径 ・ 増径 ・ 減径) 出庫

水道メーター取付および使用開始届

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

秋田市水道事業給水条例および秋田市水道事業給水条例施行規程が給水契約の内容となることに合意し届出します。

1. 秋田 5. 河辺 7. 雄和	工 事 種 別 新設 改造(同径・増径・減径) 改造(新規) 臨 時	使用状況 工事使用 完成使用 完成休止	口径変更 mm mm ⇨	開栓方法 新規開栓 開 栓 再 開 栓
-------------------------	--	---------------------------	--------------------	---------------------------

届出年月日		年 月 日	使用開始年月日 (取付年月日)	年 月 日
給 水 装 置 場 所	住 所	秋 田 市 番 号		
	(フリガナ) 方 書			
	(フリガナ) 使用者氏名	自 宅 電 話 勤務先電話 その他電話		
所 有 者	住 所	番 号		
	(フリガナ) 方 書			
	(フリガナ) 氏 名	自 宅 電 話 勤務先電話 その他電話		
送 付 支 払 先	住 所	番 号		
	(フリガナ) 方 書			
	(フリガナ) 氏 名	自 宅 電 話 勤務先電話 その他電話		
指定工事業者		会 社 名		電 話 番 号
		担 当 者 名		携 帯 電 話 番 号

給 水 装 置 場 所								
水 栓 番 号			枝	メーター 口径	mm	メーター 番号		
地区	台帳	一連		メーター 名称		検年	取付 指針	m3

備考	／	／

《メーター設置位置》

誓 約 書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

申請者 (所有者)

住 所

名 称

氏 名

電話番号

—

—

この度の給水装置工事の申込みにあたり、メーター設置位置に関して下記のとおり誓約いたします。

記

1. 給 水 装 置 場 所 秋田市
2. 建 築 物 名 称
3. 用 途 一般住宅 共同住宅 (アパート含む) その他
4. メーター設置位置
5. 規定位置に設置できない理由

6. 誓 約 内 容

給水装置工事施行指針により、本来は配水管または他の給水管からの分岐部分に最も近い敷地内で、道路境界等から 1.5 m 以内に設置するべきですが上記の理由により設置できません。

そのため、分岐部からメーターまでの距離が長くなりますが、漏水や不具合が生じた場合、当方で速やかに対処いたします。

また、売買等所有者の変更が生じた場合は、本誓約の旨を次期所有者および使用者に継承することを併せて誓約致します。

※原則として、申請者 (所有者) が自署すること。

材料基準適合確認書
(設計・変更・竣工)

(宛先)秋田市上下水道事業管理者

工事場所 : _____
申込者名 : _____

○配水管分岐からメーターまで(指定材料) 1/1 枚目

材料名	メーカー名	口径	型 式	認証機関・番号	確認方法	備考

○メーター下流(上に記載したものを除く)

材料名	メーカー名	口径	型 式	認証機関・番号	確認方法	備考
※設計、変更時は記載不要。 ただし一行目に「メーター下流の使用材料については、性能基準適合品を使用」と記入すること。 ※竣工時は全ての使用材料を記入すること。						

※自己認証品については、基準省令に定める性能基準を満たすことを示す試験証明書と、製品品質の安定性を示す証明書(ISO9000シリーズの規格への適合証明書等)を添付すること。

受付番号 _____

年 月 日 指定工事業者名 _____

上記のとおり報告します。 主任技術者 _____

老朽給水管解消工事融資あっせん申請書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

申 請 者

住 所 _____

氏 名 _____ ⑨

生年月日
_____ 年 月 日 (満 才)

電話番号 _____

次のとおり老朽給水管解消工事資金の融資あっせんを申請します。

受付番号	※ 年度第 号	受付年月日	※
工事場所	秋田市		
借 入 申込額		返済月数	
借 入 希望月		毎 月 返済日	2 日 8 日 18 日
工事代金額			
改造建築物 の所有区分	自 宅	貸 家	アパート 借 家

※ の欄は、記入しないで下さい。

申 請 者 の 概 況	家 族 構 成	夫、妻、子供 人、父、母、その他 人 ・申請者と生計を同一としている者を記入。		合計 人 (申請者を含む)	
	営 業 ・ 勤 務 先 の 内 容	職 業 の 内 容		営 業 年 数	
		勤 務 先 名 お よ び 地 位		勤 続 年 数	
		営 業 ・ 勤 務 先 の 所 在 地		電 話 番 号	
	収 入 支 出 の 現 況	毎月の定例収入 (年間平均)		毎月の支出 (年間平均)	
		本 人 円		家 計 費 円	
		家 族 円		その他の支出計 円 (内訳)	
		その他 円			
		合 計 円		合 計 円	
	円		(その他の収入の内訳)		
連 帯 保 証 人	氏 名	⑩		満 才	申請者と の 関 係
	住 所				資 産 概 要
取 扱 希 望 店	秋田銀行 北都銀行 秋田信用金庫 店を希望します。 秋田県信用組合 東北労働金庫 銀行名を○で囲み本支店名を記入してください。				
工事施工者 住所、氏名 (委任者)		住 所 氏 名 電話番号			

年 月 日

- ☐秋田銀行

☐北都銀行

☐秋田信用金庫

☐東北労働金庫

☐秋田県信用組合
- 御中

老朽給水管解消工事資金借入申込書

- 1 私は、下記のとおり借入を申込みます。借入金その他の条件は貴行の「金銭消費貸借契約証書」によって確認し、その事項に従います。
- 2 私は、この申込に関して貴行が取引上の判断するにあたっては、貴行が加盟する個人信用情報機関および同機関と提携する個人信用情報機関に私の信用情報が登録されている場合には、それを利用することに同意します。また、その利用した日等が当該情報機関に登録され、加盟会員が登録日から3か月間を超えない期間、それを取引上の判断のために利用することについて同意します。

										借入（予定）日			年	月	日
お 申 込 人	ご住所	(〒□□□□-□□□□)													
		(☎ - -)													
	お名前	フリガナ					実印		性別	生年月日					
									男・女	大正・昭和 年 月 日 (満 歳)					
お仕事	お勤め先 (ご職業)						業種		勤続(営業)年数		年 収				
							業		年		円				
借入要項	借入金額	万円	毎月返済分元金額	円	返済回数	回	毎月返済日	日	最終返済日	年 月 日	利率(固定)				
	資金使途	老朽給水管解消工事資金													
	返済方法	元金均等毎月返済													
	ローン申込取扱金融機関						預金種目		普通(総合)・当座						
	返済口座	銀行・金庫・組合					本・支店		口座番号						

連 帯 保 証 人	ご住所	(〒□□□□-□□□□)										お勤め先(ご職業)		
		(☎ - -)												
	お名前	フリガナ					性別	生年月日		年 収		関 係		
					男・女	大正・昭和 年 月 日		円						

金融機関 使用欄	検印		係印	
-------------	----	--	----	--

印紙

検
印係
印

- ☐ 秋田銀行
☐ 北都銀行
☐ 秋田信用金庫
☐ 秋田県信用組合
☐ 東北労働金庫

御中

念 書
(支払委任特約書)

委任者（甲） 住 所 _____
 （申込者本人） 氏 名 _____

実 印

口座使用印

受任者（乙） 住 所 _____
 （施工業者） 氏 名 _____

使用印

甲は、今般、秋田市老朽給水管解消に係る融資あっせん制度に基づき貴行（金庫・組合）から融資を受けるにあたり、別に差し入れた金銭消費貸借契約証書の各項のほか、下記のことを確約いたします。

記

1 借入金の支払委任

借入金は、甲名義の☐普通預金（総合）・☐当座勘定口座（番号 _____）に入金のうえ、同日中に上記預金口座から引落とし、金 _____ 円を甲に代わって甲が指定する乙にお支払いください。

なお、支払方法は乙の取引金融機関（ _____ 銀行（金庫・組合） _____ 本・支店）
☐普通預金（総合）・☐当座勘定口座（番号 _____）に振込してください。

2 振込手数料の支払同意

前記 1 の振込に際し振込手数料が発生した場合は、工事代金等とともに甲名義の口座より引落としされることに同意します。

3 免 責

（1）甲は、前記 1 による預金の引落としについて、普通預金約款または当座勘定約定書に規定する方法にかかわらず貴行（金庫・組合）所定の方法で処理されても異議は申し立てません。

なお、これについて後日事故が生じましても、一切甲がこの責を負い貴行（金庫・組合）に対しては決してご迷惑をおかけしません。

（2）乙は、前記 1 による工事代金受領のうえは、後日事故が生じましても甲と協議し、問題解決に努め貴行（金庫・組合）に対してはご迷惑をおかけしません。

契約締結報告書

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

契約内容について、以下のとおり報告します。

受付番号	
工事場所	
住 所	
氏 名	
融資決定額	
契約日	
最終償還日	

年 月 日

上記のとおり相違ないことを証明します。

取扱金融機関

老朽給水管解消工事に係る融資あっせん取りやめ届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

申請者 住 所

氏 名

下記の申請を取りやめますので届出します。

記

承認番号	年度 第 号	承認年月日	年 月 日
設置場所	秋田市		
申請内容	融 資 (融資希望額 円)		
備 考			

給排水課長	参 事	審 査 係	給排水管理係

還付用口座名義記入用紙

銀 行 名	
支 店 名	
項 目	普 通 ・ 当 座
口 座 番 号	
口 座 名 義	フ リ ガ ナ

通帳に記載されているとおり正確にご記入ください。

水道工事業者記入欄

受 付 番 号	—
---------	---

公 共 下 水 道 使 用 届

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

--	--	--	--	--	--	--

申 請 者 住 所
フリガナ
氏 名
電話番号

次のとおり公共下水道の使用を開始します。

確 認 番 号 受付番号		確認年月日 受付年月日	年 月 日
設 置 場 所	秋田市		
施 工 業 者	電話番号	責任技術者	
工 事 種 別	☐ 新 設 ☐ その他 () ☐ 改 造 (便槽 槽) ☐ 浄化槽切替 (浄化槽 槽)		
所 有 区 分	☐ 個 人 ☐ 自 宅 ☐ 貸 家 ☐ 借 家 (戸) ☐ 会社等 ☐ アパート ☐ 建 売 ☐ その他 () (世帯)		
使用水区分	☐ 水道水 ☐ 井戸水等 ☐ 併 用 (.)		
給 水 装 置	メーター数 (個) メーター番号 ()		

使用開始年月日	年 月 日
---------	-------

現 針 確 認		
指 針	m ₃	担 当 検査員
日 付	. .	

お客様番号	徴 収 月	次回検針月
	偶 . 奇	

様式第70号
(下第7条関連)

排水設備使用(休止・廃止・再開・変更)届

年 月 日

(宛先)秋田市上下水道事業管理者

申請者 住 所
氏 名
電話番号

下記により排水設備の使用を(休止・廃止・再開・変更)しますので、届出します。

記

設 置 場 所	秋田市
お 客 様 番 号	
排 水 区 分	☐ 公共下水道 ☐ 農業集落排水 ☐ 個別排水処理施設
使 用 水 区 分	☐ 水道水 ☐ 井戸水等 ☐ 併用(・)
年 月 日	年 月 日 (休止・廃止・再開・変更)
理 由	

公共下水道一時使用等届

年 月 日

(宛先)秋田市上下水道事業管理者

申請者 住 所
氏 名
電話番号

下記により公共下水道一時使用の(開始・廃止)を届出します。

記

設 置 場 所		秋田市
使 用 期 間		年 月 日 から (日間) 年 月 日 まで
使 用 水 区 分		☐ 水道水 ☐ 井戸水等 ☐ 併用(・)
使 用 目 的		
排 水	処理方法	
	1 日 平 均 排水時間	時間
	1 日 平 均 排 水 量	m ³
	総排水量	m ³

様式第72号
(下第8条関連)

公共下水道使用者異動届

年 月 日

(宛先)秋田市上下水道事業管理者

申請者 住 所
氏 名
電話番号

下記により公共下水道使用者の異動を届出します。

記

異 動 年 月 日	年 月 日	
設 置 場 所	秋田市	
お 客 様 番 号		
氏 名	異 動 前	異 動 後
理 由		

使用水変更届

年 月 日

(宛先)秋田市上下水道事業管理者

申請者 住 所
氏 名
電話番号

下記により使用水の変更を届出します。

記

変更年月日	年 月 日	
設置場所	秋田市	
使用水区分	変 更 前	変 更 後
	☐ 水道水 ☐ 井戸水等 ☐ 併用(・)	☐ 水道水 ☐ 井戸水等 ☐ 併用(・)
種 別	☐ 一般汚水 ☐ 公衆浴場汚水	☐ 一般汚水 ☐ 公衆浴場汚水
理 由		

上 下 水 道 管 路 情 報 複 写 図 交 付 申 請 書

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

上 水 道		下 水 道	
申 請 者	住 所		
	ふ り が な 会 社 名	(業者コード)	
	ふ り が な 氏 名		
	連 絡 先		
確 認 欄	交 付 部 数		納 付 書 番 号
	白 黒	1 0 円 × 枚	
	カ ラ ー	5 0 円 × 枚	
	備 考	(マンホール・バルブ・消火栓・水栓)	対 応 者

指定給水装置工事事業者指定更新時確認書

令和 年 月 日

住 所
指定工事事業者
代表者氏名
電話番号

1 指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内）

(過去5年以内に受講した講習会名(受講年月日)を全て記入)
(未受講の場合、その理由を記載(非公表))
受講実績の公表について(可・否)

※本市又は(公社)日本水道協会秋田県支部が指定給水装置工事事業者を対象とした説明会や研修会のうち、過去5年以内の受講実績を記入。

2 指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日 営業時間 修繕対応時間 上記項目の公表について(可・否)
漏水等修繕対応について ※該当するものに全てに○を記入。 屋内給水装置の修繕・埋設部の修繕・その他() 上記項目の公表について(可・否)
対応工事種別について ※該当する部分全てに○を記入。 配水管からの分岐～水道メーターの(新設・改造) 水道メーター～宅内給水装置の(新設・改造) 上記項目の公表について(可・否)
その他 上記項目の公表について(可・否)

※公表には、本市ホームページ等への掲載を含む。

※業務内容に変更が生じた場合は、速やかに届出ください。

3 給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。なお、自社内研修の場合は添付不要です。

受講者名（非公表）	研修会名、実施団体	受講年月日
上記内容の公表について（可・否） ※公表には、本市ホームページ等への掲載を含みます。		

※水道法施行規則第36条

水道法第25条の8に規定する国土交通省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする（以下抜粋）。

- 4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

4 過去1年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

過去1年以内の実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

配水管からの分岐から水道メーターの工事を施行しない場合は、ページ下段にある□に✓を付けてください。

技能を有する者の氏名 (非公表)	配水管への分水栓の取付・せん孔、給水管の接合、いずれの経験も有するか(○×を記入)	資格等を有しているか		工事年度
		(○×を記入)	保有している資格等	

上記内容の公表について (可 ・ 否)

※水道法施行規則第36条

水道法第25条の8に規定する国土交通省令で定める給水装置工事の事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

- 2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させること。

☐ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため該当なし

受水槽式給水施設調査表

年 月 日

(宛先) 秋田市上下水道事業管理者

指定工事業者
代 表 者

受水槽式給水施設を直結式・直結増圧式給水として使用したいので、調査結果を報告します。

施 設 場 所	秋田市
申 込 者	

	調 査 項 目	結 果
1	使用材料は法令に適合しているか。	
2	耐圧試験結果に異常は無いか。(現地水圧)	
3	水質試験結果に異常は無いか。(味・臭気・色度・濁度)	
4	凍結防止対策(水抜き栓の機能等)は良好か。	
5	メーター口径に対して適切な栓数か。	
特記事項		

調 査 日 年 月 日

主任技術者